



吉野川で遊ぼう！！

ゴール地点で元気いっぱい
(高知県本山町)

こんにちは。川遊び大好きアクティブ系河川管理者「遊び人のM」です。
吉野川で遊ぼう！！では、自ら体験し、川を楽しみ、感じたことを発信します。
第13回は「夏だ。吉野川カヤックに行こう」です。



毎年、初心者何人かを早明浦ダムの下流、高知県本山町寺家～古田分岐（通称ジゲパン）のカヤックに連れていきます。15年くらい続いているので、100人くらいは連れていっている計算になります。今では、鼻歌を歌いながら下れるコースですが、初心者のころはドキドキしながらスタートして、ゴールではハトハトになっていました。

※コースは2016.9 Vol.1.4と同じ

もしも「夏だ。カヤックに行こう！」と思ったら。（自分で準備するもの5つ）

- ①水着 日焼け対策として、長袖のラッシュガード。Tシャツでもよいが、綿素材は乾きにくく、寒くなりますので避けましょう。下は海パンや短パン。
- ②靴 沈（ひっくり返ること）すると、普通のサンダルでは脱げて流されるので、アウトドアサンダルやマリンシューズなど。
- ③メガネバンド（メガネの人）
メガネも流されます。メガネバンドをするか、使い捨てコンタクト、度付きゴーグルなど。
- ④防水カメラ
余裕があれば、いい写真が撮れます。
- ⑤遊び心と笑顔
これだけは忘れないように。
また、忘れて帰らないように。



いい笑顔

インストラクターの井上さん率いるインドア派日高チームとカヤック体験してきました。

体験レポート (from インドア派 日高チーム)
「心の底から楽しい！」



カワサキ一ヨ

初めてのカヤック体験を通して、豊かな大自然を見て聴いて全身で感じることができました。

穏やかな川の流りに身を委ねると、とても心地よく、のんびりした時間に癒されました。

その一方で、日常生活では感じることもない緊張感に、今自分が生きているということを強く実感することができました。大きな川の波を乗り越えた瞬間、心の底から楽しい！と感じたことは、一生忘れないと思います。また、サポートしてく

ださったみなさんのおかげで、安全にカヤック体験を終えることができ、感謝しています。初めてお会いした人が多い中、みんなで一つのゴールを目指したことで絆を感じる事ができ、カヤックの楽しさも倍増だったと思います。また行きたい！と思えたカヤック体験となりました。

今日はありがとうございました。
川の水も景色も綺麗で楽しかったです。
何度も沈み岩や石にもぶつかったけれど、流されるのも気持ち良かったです。



森野氏



ヤノチン

長尾さん
(兩男)

はじめてのカヤックということでわくわくしながら当日を迎えたわけですが、太陽の日差しのもと水面を進んでいくことはとても新鮮で楽しい体験でした。瀬の部分では悔しいことにほぼほぼ落水してしまったわけですが、それもまたおもしろかった。

今度こそ瀬を越えるためにリベンジしたい！

「世界が変わるかもしれません！」
目を輝かせながら、初のカヤックに臨んだインドア派日高チーム！

吉野川に癒され、洗礼を受け、歴代の水泳記録を更新した者もいましたが、三人三様にカヤックなしでは体感できない経験ができたと思います。また、途中前が見えないほどの雨にみまわれましたが、終始笑い声が本山に響き渡っていました。

三人とも「またカヤックをやってみたい！」と次回に向けて意欲満々。カヌーを通じて、少しずつ彼らの世界が変わっていくかもしれません。



プリティ井上 (自称)

なんども沈したヤノチン。かなり疲れたはず。。
お疲れさま。また行こう！！

